

第7回視覚障害教育 ICT 活用研修会のご案内（一次案内）

テーマ：学校でできる教育的な視機能評価と視知覚教育

趣旨：弱視者を中心とした子どもたちの教育的な視機能評価、およびそれに基づく視知覚教育や読み書き評価とその指導について、その道を先導し続けているお一人である奥村智人先生（大阪医科大学 LD センター）をお招きして、お話を伺います。基礎的なお話から、演習を通しての実技まで、身につけたいと思います。

日時：2019年12月27日（金）・28日（土）

会場：広島大学教育学部（東広島市鏡山 1-1-1）

対象：視覚障害教育に携わっている、関心のある教職員・支援員等

主催：視覚障害教育 ICT 活用研究会・広島大学民間研究室

定員：50名程度

講師：奥村智人（大阪医科大学 LD センター）（12月28日担当）

民間和仁（広島大学大学院教育学研究科准教授）（12月27日担当）

内容：2019年12月27日（金）13時から28日（土）16時

2019年12月27日（金）

2019年12月28日（土）

12時30分 受付

9時00分 研究発表

13時00分 講義1

10時30分 講義2

「指導に生かす教育的視機能評価」

「視知覚の評価と指導」

15時00分 実技1

12時30分 休憩

「視覚活用教育の実際」

13時30分 実技2

17時00分 質疑

「視知覚の評価と指導」

17時30分 1日目終了

16時00分 終了

※12月27日の19時から情報交換会を開催します。参加費は5,000円を予定しています。

申込：<https://ws.formzu.net/fgen/S4622331/>

プログラムは変更される場合があります。最新情報は、「うじらぼ」ホームページにてご確認ください。

備考：全日程を受講された方には、修了証をお渡しいたします。

自動車での入構、駐車が可能です。

本研修会は、JSPSの科学研究費補助金（18H01040）の補助を得て実施されます。

